



久世中だより

《至 誠》

真庭市立久世中学校

令和7年度 第8号

令和7年11月14日発行

【“運鈍根”でノーベル賞！】

2025年度のノーベル生理学・医学賞を受賞された坂口志文さんとノーベル化学賞を受賞された北川進さんがそれぞれに大事にされている共通ワードが、「運鈍根」（うんどんこん）でした。インタビューで坂口さんは、「鈍と根で運がついてくる。運は、幸運に恵まれること、鈍は、周りに流されない鈍感さがあること、根は、根気強く続けること。ノイズをちゃんと遮断して集中しないといけない時もあるし、他の人とコミュニケーションしないといけない時もあるし、いずれにしても根気よくやることです。ね。その中に楽しいこともあります。運もついてきます。今回のように。」とおっしゃっています。目標を達成する過程において、「座右の銘」や「スローガン」のようなものがあれば、心強くぶれないことを改めて思いました。生徒たちも、夢や目標に向けて、自分自身を支える「ワード」をぜひ持ってほしいと願います。

【イタリアからの短期留学生】



10月15日に真庭市に短期留学（約1カ月）しているイタリアの高校生3名が3年生各クラスで英語の授業を共にしました。ALTのトマス先生も入り、グローバル感満載の時間となりました。生徒たちが英語を使って地元の紹介をしたり、何とかコミュニケーションを取ろうとしたり、頑張っている姿がとても印象的でした。

【久世地区公開授業研究会】



10月29日の午後から3年生の各クラスにおいて、数学・家庭科・英語の公開授業を行い、その後、生徒有志を含めての授業省察を行いました。生徒からは、より分かりやすい、学びやすい授業への改善に向けての貴重なヒントをもらうことができました。授業は教師と生徒による共同活動で創り上げていくものです。教師の意図や生徒の要望を交流しながら、今後の改善への手がかりを見出すことができた価値ある研究会となりました。残って参加してくれた生徒の皆さん、ありがとうございました。

【岡山県秋季総合体育大会&支部新人相撲大会結果】

11月1・2日に県秋季総体、6日に支部新人相撲が開催され、参加生徒は力を尽くし健闘しました。以下に、主な結果を紹介します。次なる目標に向けて、切磋琢磨し力と技を磨いてほしいと願っています。（敬称略）

《岡山県中学校秋季体育大会》

【陸上競技】

〈砲丸投男子〉 第4位 中野太雅

【バドミントン】

〈ダブルス男子〉 ベスト8 植田悠太・永田寛斗

《真庭支部新人相撲大会》

【1年生の部 団体】 第2位

二宗龍駕・日田葦柘・庄司瑛音・締次柊也・赤石渉

【1年生の部 個人】 第3位 神尾隼助

【創造アイデアロボットコンテスト岡山県大会結果】

11月8日に岡山大学附属中学校で開催された大会で、理科工作部のロボットが優秀な成績を収め、中四国大会（12月7日：鳴門教育大学）の出場権を見事に獲得しました。おめでとうございます。更なる健闘を期待します。

〈応用部門の部〉 第3位

「まにぞう44号」 神尾怜助・山崎結貴
〈制御部門の部〉 第4位

「まにぞう43号」 横浦佑亮 (敬称略)

【新生徒会の二役決定】

11月7日に、体育館に全校生徒が集まり、生徒会二役選挙を行いました。立会演説会・投票の結果、以下の新生徒会会長及び副会長が決定しました。まずは、この選挙にあたり、あふれるやる気と勇気を示した立候補者の皆さん全員に心から拍手を送りたいと思います。新役員さんには、学校イノベーションを進め、安全安心でよりよい学校生活へのリードをお願いします。なお、11月18日に生徒会執行委員選挙を行う予定です。(敬称略)

【新生徒会長】 後安優里奈(2年)

【新生徒会副会長】 神尾隼助(1年) 二宗龍駕(1年)

【「水滴石穿」】

11月に入り、秋も深まってきました。私たちの生活も冬へと向かっていきます。春から秋までを「動の時期」、冬を「静の時期」と呼ぶことがありますが、何もしないようでは、そこに成長は生まれません。これからの寒さ厳しい季節に、「何ができるのか」、「何をするのか」をよく考えて生活していくことが大切です。

タイトルの「水滴石穿(すいてきせきせん)」とは、「水したたりおちて、石をうがつ」、わずかな水滴でも絶えず落ち続ければ、やがて硬い石に穴を開けるように、どんなに小さな力でも地道に努力を続ければ、最終的に大きな成果を成し遂げられるという意味の四字熟語で、中国の「漢書」から由来しています。今号冒頭のノーベル賞受賞者の言葉の「根」に相当します。

部活動では、いわゆるシーズンオフに入るところもありますが、この時期にどれだけ基礎体力をつけ、技術を磨き、精神を鍛えることができるかが、来たる春からの結果につながっていきます。学習には、オフシーズンなどありません。強い意志(覚悟)を持って、自己調整しながら取り組んでいく先に、向上の明るい兆しが必ず見えてきます。“Just keep going!”

【「Colorful is wonderful!」】

11月11日(ポッキーの日)に、恒例の竹内清文さん(特定非営利活動法人レインボーハート okinawa 代表)をお招きしての講演会(1・2年生対象)を開催しました。人権の視点で、「LGBTQ」を取り巻く様々なお話を拝聴しました。真庭市に引き寄せて考えると、第3次真庭市総合計画(2025年~2029年)には、『真

庭ライフスタイル「多彩な真庭の豊かな生活」を実現し、活気ある共生社会を目指す』とあります。講演の中にあった「多様性」は、colorfulです。真庭の「多彩性」は、wonderfulです。ワクワク感が湧いてきます。経験のない少子高齢化・人口減少の時代に入っていますが、単純に数の問題ではなく、一人ひとりが輝くこと、つまり、量から質への思考転換が必要であると考えます。それは、SDGsの理念である「誰一人取り残さない」(Leave no one behind.)と同義です。

□■12月行事予定■□

日	曜	学校行事等	PTA関係	SC	給食	部活	下校
1	月				○	○	17:00
2	火	久世地区小6交流会			○	○	17:00
3	水	校内研修			○	×	15:05
4	木				○	○	17:00
5	金			○	○	×	17:00
6	土						
7	日						
8	月	Z-1グランプリ(3年)			○	○	16:00
9	火	Z-1グランプリ(2年)			○	○	16:00
10	水	学力定着状況確認テスト(1・2年) 職員会議			○	×	15:05
11	木	Z-1グランプリ(1年)			○	○	16:00
12	金	健康教育(3年)		○	○	○	16:00
13	土						
14	日						
15	月				○	○	16:00
16	火	専代会			○	×	16:00
17	水				○	×	15:05
18	木				○	○	16:00
19	金	大掃除		○	○	○	16:00
20	土						
21	日						
22	月	三者懇談(家庭学習日)				×	
23	火	三者懇談(家庭学習日)				×	
24	水	2学期終業式			×	×	11:00
25	木	冬季休業 ~1月6日(火)					
26	金						
27	土						
28	日	学校閉庁					
29	月	学校閉庁					
30	火	学校閉庁					
31	水	学校閉庁					

